

HPE Solution Day 2024 夏

プログラム: 2024年7月18日(木)

時間	セッション								
13:30~13:33	Opening Hewlett Packard Enterprise Advisory & Professional Services, Global Hybrid Cloud Practice Lead Vedran Podobnik								
13:33~14:45	【パネルディスカッション】 AIネイティブの時代、EdgeとCloudの変化の兆候 データを中心に最適化するE2Cプラットフォームの必要性とは <table><thead><tr><th>Services</th><th>Edge</th><th>Cloud</th><th>ファシリテータ</th></tr></thead><tbody><tr><td>小熊 敬太 本部長 サービスビジネス推進部</td><td>本田 昌和 執行役員 Aruba 事業統括本部長</td><td>丸山 昌平 Global Practice Director Advisory & Professional Services Cloud Platform & Application Modernization Practice</td><td>川野 哲平 室長 E2Cソリューション推進室</td></tr></tbody></table>	Services	Edge	Cloud	ファシリテータ	小熊 敬太 本部長 サービスビジネス推進部	本田 昌和 執行役員 Aruba 事業統括本部長	丸山 昌平 Global Practice Director Advisory & Professional Services Cloud Platform & Application Modernization Practice	川野 哲平 室長 E2Cソリューション推進室
Services	Edge	Cloud	ファシリテータ						
小熊 敬太 本部長 サービスビジネス推進部	本田 昌和 執行役員 Aruba 事業統括本部長	丸山 昌平 Global Practice Director Advisory & Professional Services Cloud Platform & Application Modernization Practice	川野 哲平 室長 E2Cソリューション推進室						
	【ソリューション紹介】 IT業界のリーディングベンダーが考えるE2Cソリューション Microsoftの生成AI “Copilot for Microsoft 365”の活用に向けて AvePoint Japan株式会社 エンタープライズセールス シニアダイレクター 松浦 位直 氏 分散型アプリケーション環境におけるF5の戦略 F5ネットワークスジャパン合同会社 SE本部 ソリューションアーキテクト 中嶋 大輔 氏 今こそ再考が必要!! アクセス権限の統合管理 SailPointテクノロジーズジャパン合同会社 ビジネス開発本部兼パートナー本部 本部長 盛口 泰孝 氏 データドリブな人材戦略を実現するためのソリューション 株式会社Phone Appli 執行役員 ソリューション営業本部 本部長 阿部 仁美 氏 オープンソースの業界リーダーRed Hatが語る、仮想化の次のエンタープライズ基盤 レッドハット株式会社 テクニカルセールス本部 エコシステムソリューションアーキテクト部 部長 河野 恭之 氏								
15:00~16:30	デモンストレーション展示会 & ミニシアター								

<デモンストレーション展示>

Solution	タイトル/概要
	Copilot for Microsoft 365の導入を成功させるために～事例とCopilot適性診断サービスご紹介～ “Copilot for Microsoft 365”の価値を最大限引き出して安全に利用するためには、データの準備、権限の整理、運用管理最適化などについて検討が必要です。導入を成功させるためにAvePointがご提供できるサービスと、お客様の現状を診断する「Copilot適性診断」をご紹介します。
	分散型アプリケーションを下支えるプラットフォームのベストプラクティス 近年アプリはオンプレ、OpenShift(Kubernetes)、クラウドやエッジなど様々な場所で実行されるようになりました。こうしたサービスはビジネスロジックやデータが分散化されることで従来のネットワークアーキテクチャやセキュリティコンセプトでは複雑性が增大します。分散型アプリの統括管理ならびに設計から運用フェーズまで全般的なコスト削減に関するベストプラクティスをご紹介します。
	ゼロトラスト実現の要、アイデンティティセキュリティを考える アプリケーションやデータの安全な利用を、アイデンティティの観点から、取り組みやすく管理・保護することを可能とするアイデンティティセキュリティ(IGA)ソリューションを紹介します。SailPointが提供するインテリジェントで拡張性の高いユニファイドプラットフォームは、社員だけでなく契約/派遣社員などの非正規社員のアイデンティティを可視化し、AIや機械学習を活用することで効率的な管理を実現し、企業のデジタルガバナンスを強化します。
PHONE APPLI	PHONE APPLI PEOPLE ～多様なシステムと連携し、組織のコミュニケーションをデザイン～ チャットやWeb会議など多くの企業でコミュニケーションツールの利用が進む中、コミュニケーションは取りやすくなっておりますでしょうか？ 人のつながり、企業のエンゲージメントを高めるためにも組織のコミュニケーションデザインは必要です。HPE Aruba Networkingなど多様なシステムと連携することで、さらに従業員がいきいきと働くことを実現するアプリケーション・サービス「PHONE APPLI PEOPLE」をご紹介します。
	未来を紡ぐ：OpenShiftで実現するレガシーとクラウドネイティブの融合 OpenShiftを用いてレガシーシステムの持続的な価値を引き出しつつ、クラウドネイティブ技術を統合するアプローチについてご紹介します。AIやIoTを取り入れた最新のアプローチや、実際のユースケースを通じてその効果をご説明いたします。
	新生“VMware by Broadcom”がご提供する真のプライベートクラウドエクスペリエンスとは VMware Cloud Foundation (VCF)を活用することで、様々なワークロード(仮想マシン含む)におけるポータビリティを向上させ、お客様がご利用のデータセンターおよびクラウドの付加価値を高めることが可能となります。VMwareとHPE Services共同での導入実績もあるVCFについて、みなさまの疑問にお答えします。
	OpsRamp AIとハイブリッド・オブザーバビリティが実現する新たなIT運用モデル OpsRampは、企業のIT運用チームやマネージド・サービス・プロバイダー向けに、AIを活用したIT運用管理とハイブリッド・オブザーバビリティを提供するSaaSベースのソリューションです。
	“Security-first, AI-powered Networking”で実現する運用の変革と全方位ゼロトラストネットワークソリューション Wi-Fiやローカル5G接続などの端末を一元的に管理し運用に変革をもたらすクラウドシステム、DXプラットフォーム接続を容易に構築するソリューション、どこで何がつながってもセキュリティを全方位で実現するソリューションを展示します。最新規格Wi-Fi 7 APも展示してお待ちしております。
HPE E Z M E R A L	ハイブリッドクラウドでのデータ利活用を具現化！AIネイティブデータ分析プラットフォーム オンプレミス、エッジ、クラウド環境でシームレスにデータ利活用可能な統合型分析・AI開発及びハイブリッドデータマネジメントプラットフォームを体感いただけます。
	HPE GreenLake for Private Cloud Enterprise体感簡易デモ 概要: オンプレミス環境を本当にパブリッククラウドのように簡単利用！標準搭載されたセルフサービスポータルでリソース払い出し、サービスカタログ利用、各種自動化など、オンプレミス環境とは思えない便利さを体感頂けます
HPE IceWall	ハイブリッド環境における統合認証ソリューション HPE IceWall GreenLakeにも対応した、国内シェアNo.1認証ソリューション。パスキー(FIDO2)認証やリスクベース認証機能など、最新のニーズに対応し、オンプレミスやクラウド環境を統合したハイブリッド型の認証を実現します。

<ミニシアター>

開始時間	講演企業	タイトル
15:00	AvePoint Japan株式会社	Copilot for Microsoft 365の導入を成功させるために
15:17	F5ネットワークスジャパン合同会社	分散型アプリケーションを最適化するNaaS(Network as a Service)ソリューションのご紹介
15:34	SailPointテクノロジーズジャパン合同会社	IGA領域のグローバルリーダー”SailPoint”で実現する高度なアイデンティティ管理
15:51	株式会社Phone Appli	多様なシステムと連携し、組織のコミュニケーションをデザインする「PHONE APPLI PEOPLE」
16:08	レッドハット株式会社	「HPE × Red Hat OpenShift」の理由

※予告なくプログラムが変更になる場合がございます。ご了承ください。